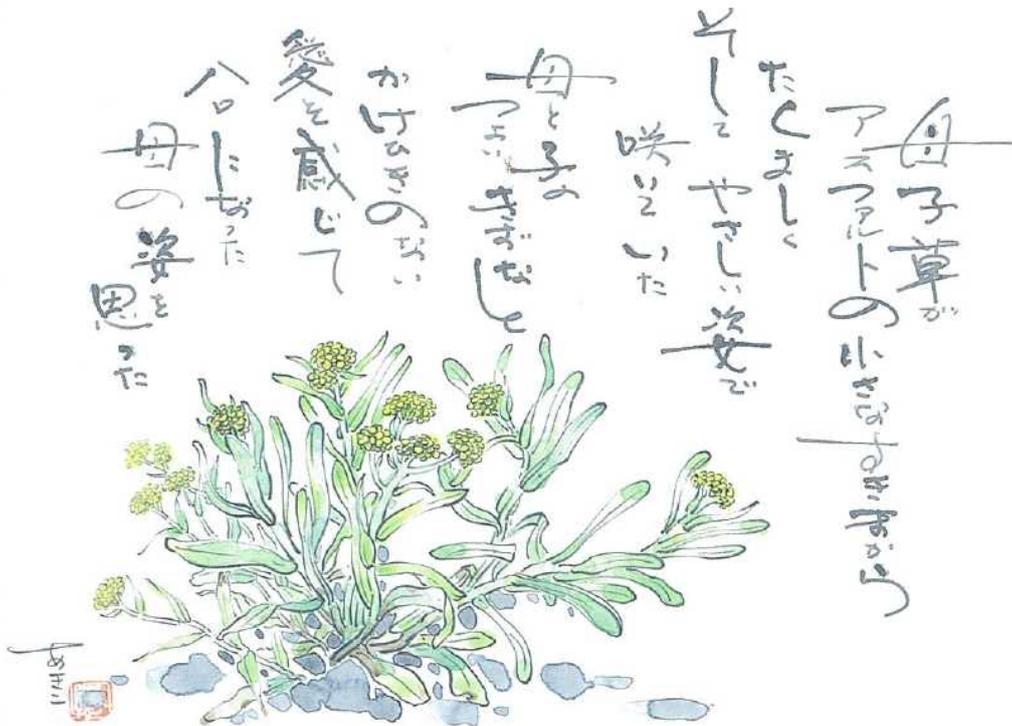


風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

冬号
2022



風のおと

『 継往開来（けいおうかいらい） 』

新年明けましておめでとうございます。

昨年、赤城青少年交流の家は「50周年」を迎えました。51年目の今年、「継往開来」を心に、先人から受け継いだ事業を大切に守りつつ、未来に向かって新しいことに果敢に挑戦していきたいと思えます。

コツコツと地道に努力を続け、花開いた事業がたくさんあります。「限界突破キャンプ」完結編として取り組み、「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」で安藤百福賞（最優秀賞）を受賞し、高校生アワード「地域探求プログラム」では、2年間連携している市立前橋高校の三森さんが最優秀賞を受賞し、本選（東京）に進出が決まりました。

今年も「飛躍」を目指し、職員一同、「心を一つ」に頑張りますので、応援よろしくお願ひいたします。

所長 松村 純子

あかぎをつかう！

令和4年度一般利用予約開始

令和3年12月より、令和4年度の施設利用予約を受け付けています。ご予約は公式ホームページ上の「空室状況」からお願いしております。ご不明点・ご相談等ございましたら、事業推進係までお問い合わせください。皆様のご利用お待ちしております。





報告

あかぎ防災キャンプ



12月18日(土)～19日(日)に「あかぎ防災キャンプ」を実施しました。前橋市防災危機管理課と連携し、7校11名の前橋市内の中学生が参加しました。避難所設営や防災食の野外炊事、HUGの実習等を行いました。

参加者からは「防災ということに対して深く広く学ぶことができた。良い体験ができてよかった。」「避難したときに中学生ができることを考え、みんなに伝えることで考えが深まった。」等の声が寄せられました。(塩原)

あかぎの事業

【体験ノススメ】

あかぎでこんなことができる！

国立赤城青少年交流の家では、ICT活用の一つとして、食事の仕方や布団のたたみ方、各種プログラムなど活動の様子をイメージできるようにYouTube動画にまとめ、事前指導や事前打ち合わせに活用していただける工夫を行っています。

また、学校のGIGAスクール構想に対応して、オリエンテーリングや登山、赤城山学習などの活動の際に、見つけた動植物や風景などを画像としてタブレットに保存し、まとめる活動にも活用することができます。

ぜひ、YouTubeをご覧ください、それぞれの目的に合った活用をしていただければと思います。(渡邊)



【公式YouTubeチャンネル】
ササビーチャンネルはこちらから→



告知!

出前で体験提供 in スマーク伊勢崎

2月5日(土)伊勢崎市のスマーク伊勢崎で出前の体験活動の提供を行います。

例年、県内各地で行われている様々なイベントに出展し、創作活動などの体験活動の機会と場を提供しておりました。

しかし、コロナ禍で県内のイベントも大きく減少、それに伴い、子どもたちへの体験の機会と場も減少してしまいました。

「体験の風を止めない」をキャッチフレーズに、実施いたしますので、是非ご参加ください。(福岡)



【スタッフコラム】

～職員オススメ! THIS IS AKAGI !!～

広域防災補完拠点のライフライン機能強化整備に伴い、受水槽が増設されました。今回の増設工事でさらに多くの生活用水を確保することができ、災害時における避難施設として防災機能の強化を図り、自治体の境界を越えた支援が可能となります。

今後も地域の防災拠点としての施設運営に、積極的に取り組んでまいります。(長谷川)



国立赤城青少年交流の家 <https://akagi.niye.go.jp/>
TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226
〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27 E-mail: akagi@niye.go.jp



【タイトルの「カラゴロリ」は、赤城名物の「からっ風」と雷の「ゴロゴロ」に由来します】